

## 自動車用溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯

Hot-dip galvanized steel sheets and  
strip for automobile use主 管：車 両 審 査 実 験 部  
材 料 開 発 第 一 課  
制 定：2003年8月2日  
最終改：2015年5月1日

## 1 適用範囲

この規格は、自動車を構成する両面等厚の溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（以下、鋼板及び鋼帯という。）について規定する。

**注記** 国内ではISC-C21-008Y“合金化溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯”が主流であり、この規格で定める非合金化の溶融亜鉛めっき鋼板の量産には十分に対応していない。採用検討する際は、車両審査実験部材料開発第一課まで問い合わせる必要がある。

## 2 定義

この規格で用いる主な用語の定義は、JIS G 0202及びJIS G 0203によるほか、次による。

**降伏点** 上降伏点をいう。

## 3 種類及び記号と旧ISC記号との対応

鋼板及び鋼帯の種類は、熱間圧延原板（以下、熱延原板という。）を用いた9種類、冷間圧延原板（以下、冷延原板という。）を用いた22種類による合計31種類とする。

## 4 めっき付着量

溶融亜鉛めっき（以下、溶融めっきという。）の付着量は両面等厚のものを対象とする。

## 4.1 溶融めっきの付着量表示記号及び片面の最小、最大付着量

溶融めっきの付着量表示記号及び片面の最小、最大付着量は、付表3による。ここで片面3点平均付着量とは、供試材から採取した3個の試験片の片面（供試材の同一の面）のめっき付着量測定値の平均値をいう。

## 4.2 めっきの付着量の表し方

溶融めっきの付着量は、16.2によって試験を行い、その表し方は次による。

“上面の溶融めっき付着量表示記号”/“下面の溶融めっき付着量表示記号”で表示する。

例 35/35

## 5 表面仕上げ

鋼板及び鋼帯の表面仕上げは、JIS B 0601:2013で規定し、表面仕上げ区分及び記号は付表4による。

## 6 塗油

鋼板及び鋼帯の塗油の種類及び記号は、付表5による。

なお、特に指定のない限り塗油するものとし、納入時に錆があつてはならない。

## 7 化学成分

鋼板及び鋼帯の化学成分は、16.1によって試験を行う。熱延原板を用いた場合は、その溶鋼分析値は付表6による。ただし、材料購入仕様書によって、付表6に加え付表7に示す成分を指定することができる。冷延原板を用いた場合は特に規定しないが、材料購入仕様書によって付表8に示す成分を指定することができる。

本材料への使用制限や報告義務のある物質は、ISC-A00-008Yによる。

## 8 機械的性質

鋼板及び鋼帯の機械的性質は、製造業者が製造時に行った試験の値に対して適用する。ただし、時効特性は8.2による。

8.1 引張強さ、降伏点又は耐力、伸び、平均塑性ひずみ比及び塗装焼付硬化量<sup>(1)</sup>

鋼板及び鋼帯は、16.3及びISC-C21-001Yの附属書1によって試験を行い、その引張強さ、降伏点又は耐力、伸び、平均塑性ひずみ比（冷延原板を用いた場合だけ）及び塗装焼付硬化量<sup>(1)</sup>（冷延原板を用いた場合だけ）は付表9、付表10又は付表11による。

**注<sup>(1)</sup>** 塗装焼付硬化量は、製造業者が製造において**16.3.3b)**の規定によって試験した場合の降伏点の上昇量を示す。

**注記** 降伏点又は耐力並びに伸びの目標値又は参考値を、それぞれ末尾の**参考表1~4**に示す。  
これらは参考値であって規格値ではない。

## 8.2 時効特性

冷延原板の鋼板及び鋼帯に規定される時効特性は、非時効<sup>(2)</sup>及び遅時効<sup>(3)</sup>として、**表12**による。

非時効及び遅時効の期間の起点となる製造年月日は、ラベル表示などによって、使用者にも認識できることが望ましい。時効特性が規定されていない鋼板及び鋼帯は、製造後、常温で保管した場合、時効によって機械的性質の経時変化及びストレッチャーストレインが発生する場合があるため、製造後は極力早めに使用することが望ましい。

**注<sup>(2)</sup>** 非時効は、鋼板及び鋼帯を製造後 1 2 か月間、**付表10**又は**付表11**による引張強さ、伸び及び平均塑性ひずみ比を満足するとともに、ストレッチャーストレインの発生がないものをいう。

**(3)** 遅時効は、鋼板及び鋼帯を製造後、常温での保管のもとで少なくとも 3 か月間、ストレッチャーストレインの発生がないものをいう。なお、製造業者及び使用者は、この期間内に使用できるように相互で努力することが望ましい。

## 9 寸法の表し方

鋼板及び鋼帯の寸法の表し方は、次による。

- 鋼板の寸法は、厚さ、幅及び長さをミリメートルで表す。
- 鋼帯の寸法は、厚さ及び幅をミリメートルで表す。ただし、鋼帯の質量が計算質量による場合は、その長さをメートルで表す。
- めっき前の原板厚さを表示厚さという。

## 10 標準厚さ

鋼板及び鋼帯の標準厚さは、**付表13**による。

## 11 寸法の許容差

### 11.1 厚さ許容差

厚さ許容差は、次による。

- 厚さ許容差は、表示厚さに**付表14**の相当めっき厚さを加えた数値に適用する。
- 厚さ許容差は、熱延原板を用いた場合は許容差Aとするが、受渡し当事者間の協定により許容差B及び許容差Cを適用してもよい。冷延原板を用いた場合は許容差Aとするが、受渡し当事者間の協定により許容差Bを適用してもよい。それぞれ**付表15~付表19**による。

### 11.2 幅許容差

幅許容差は、次による。

- 幅許容差は、表示幅に適用する。
- 幅許容差は、許容差Aとするが、受渡し当事者間の協定により許容差Bを適用してもよい。それぞれ**付表20~付表21**による。

### 11.3 鋼板の長さ許容差

鋼板の長さ許容差は、次による。

- 鋼板の長さ許容差は、表示長さに適用する。
- 鋼板の長さ許容差は、許容差Aとするが、受渡し当事者間の協定により許容差Bを適用してもよい。それぞれ**付表22及び付表23**による。

## 12 形状

### 12.1 鋼板の平たん度

鋼板の平たん度は、平たん度とするが、受渡し当事者間の協定により、平たん度Bを適用してもよい。それぞれ**付表24~27**による。

なお、この場合、鋼帯から切り出し適切な平たん度矯正を行った切板及び鋼板に適用する

**注記** 鋼板の平たん度は、定盤上に置いて測定し、その値は、ひずみの最大値から鋼板の表示厚さを引いたもので、鋼板の上側の面に適用する。

## 12.2 横曲がり

鋼板及び鋼帯の横曲がりの適用は、**付表28**による。

## 12.3 直角度

鋼板の直角度は次のいずれかによる。ただし疑義が生じた場合にはa)の方法による。

- a) **垂線を用いる方法** 鋼板の直角度は、1隅点において、一辺に垂線を立てたとき、**付図2**に示すように反対の隅点との距離(A)と垂線の長さ(実測幅)(W)との比(A/W)を百分率で表し、この値は、1.0%を超えてはならない。
- b) **対角線を用いる方法** 鋼板の2本の対角線の長さ(付図3の X1及びX2)の差の絶対値の1/2を求め、この値 ( $|X1 - X2| / 2$ ) が板の実測幅Wの0.7%を超えてはならない。

## 13 質量

### 13.1 鋼板の質量

鋼板の質量は、通常、計算質量とし、計算方法及びその表し方は**付表29**及び**付表30**による。

### 13.2 鋼帯の質量

鋼帯の質量は、通常、実測質量とし、キログラムで表す。計算質量の場合の計算方法及びその表し方は**付表29**及び**付表30**による。

## 14 外観

鋼板及び鋼帯には、通常の使用上有害となる欠陥があつてはならない。ただし、鋼帯の場合は、一般に、検査によって欠陥を含む部分を除去する機会がないため、若干の正常でない部分を含むことができる。

### 14.1 有害な欠陥の基準

有害な欠陥の基準は、原板となるISC-C21-001Y“冷間圧延鋼板及び鋼帯”，ISC-C21-002Y“熱間圧延鋼板及び鋼帯”による。

## 15 めっき密着性及びパウダリング性

鋼板及び鋼帯は、通常の加工において、めっきはく離及び著しいパウダリングが生じてはならない。試験方法は受け渡し当事者間の協定による。

## 16 試験

### 16.1 分析試験

鋼板及び鋼帯の分析試験は次による。

#### 16.1.1 分析試験の一般事項及び分析試料の採り方

鋼材の化学成分は、溶鋼分析によって求め、分析試験の一般事項及び分析試料の採り方は、JIS G 0404の**箇条8**(化学成分)による。

#### 16.1.2 分析方法

分析方法は、JIS G 0320による。

### 16.2 めっきの付着量試験

#### 16.2.1 供試材の採り方

連続めっきした鋼帯又は連続めっきした鋼帯からの切板(鋼板)の供試材の採り方は、同一寸法、同一付着量の製品に対して、50 t 又はその端数ごとに1枚を採取する。

#### 16.2.2 試験片の採り方

試験片の採り方は、JIS G 3302のJC.5.2(試験片の採取位置)による。試験片の大きさは、JIS H 0401の5.2(間接法)による場合は、1200mm<sup>2</sup>以上、JIS G 3302の**附属書JC**の蛍光X線法による場合は、JIS G 3302のJC.5.1(試験片の大きさ)による。

#### 16.2.3 試験方法

めっきの付着量はそれぞれの面について測定し、その試験方法は、次による。

JIS H 0401の5.2(間接法)又はJIS G 3302の**附属書JC**(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯の蛍光X線法によるめっき付着量試験方法)のいずれかによる。ただし、材料購入仕様書によって、製造ラインで直接、蛍光X線法を使ってもよい。

### 16.3 機械試験

#### 16.3.1 試験一般

機械試験の一般事項は、JIS G 0404の**箇条7**(一般要求)及び**箇条9**(機械的性質)による。供試材

の採り方はA類とし、試験片の数及び採取位置は次による。

**a) 試験片の数**

同一溶鋼に属し、同一製造条件、同一表示厚さ、同一めっき付着量の製品を一括して1ロットとし、**16.3.2**の試験片をそれぞれ1個以上採取する。ただし、1ロットの質量が50 tを超えるときは、それぞれ2個以上採取する。

**b) 試験片の採取位置**

試験片の中心は、圧延する際の幅の縁からその幅の1/4の位置とする。

ただし、中心が圧延する際の幅の縁からその幅の1/4の位置に採れない場合は、なるべくこれに近い位置とする。

**c) 試験片の採取方向**

引張試験片及び塗装焼付硬化量試験片の採取方向は、**付表9~11**による。

**16.3.2 試験片**

試験片は、次による。

a) 引張試験片は**JIS Z 2241**の5号試験片。

b) 塗装焼付硬化量試験片は、**JIS G 3135**の**附属書A**（塗装焼付硬化量試験方法）による。

c) 塑性ひずみ比試験片は、**JIS Z 2254**による。

**16.3.3 試験方法**

試験方法は、次による。

a) 引張試験は**JIS Z 2241**による。

b) 塗装焼付硬化量試験は、**JIS G 3135**の**附属書A**（塗装焼付硬化量試験方法）による。

c) 塑性ひずみ比試験は、**JIS Z 2254**による。

d) 引張試験、塗装焼付硬化量試験及び塑性ひずみ比試験は、めっきのままで行う。

**16.3.4 機械的性質の算出に用いる厚さ**

降伏点又は耐力、引張強さ及び塗装焼付硬化量の算出に用いる厚さは、めっき除去後の実測厚さ又はめっき後の実測厚さから**付表14**の相当めっき厚さを減じたものとする。

**16.3.5 機械試験の省略**

次の試験は、いすゞ自動車（株）から指定のない場合は省略できる。

a) **JGC270C**の引張試験

b) **JGC270D**、**JGC270E**、**JGC270F**、**JGC260G**、**JGC270H**、及び**JGC340H**の塑性ひずみ比試験

**注記** 上記は製造業者の判断によって省略してもよいが、機械的性質は本規格を満足しなければならないことを意味する。

**16.3.6 穴抜け試験**

穴抜け試験の試験片及び試験方法は、**JIS Z 2256**による。

**17 検査**

**17.1 検査**

検査は、次による。

a) 検査の一般事項は、**JIS G 0404**による。

b) 化学分析は、**箇条7**に適合しなければならない。

c) めっきの付着量は、**箇条4**に適合しなければならない。

d) 機械的性質は、**箇条8**に適合しなければならない。

e) 寸法は、**箇条11**に適合しなければならない。

f) 形状は、**箇条12**に適合しなければならない。

g) 質量は、**箇条13**に適合しなければならない。

h) 外観は、**箇条14**に適合しなければならない。

**17.2 再検査**

めっきの付着量試験及び機械試験の成績の一部が規定に適合しなかった場合は、規定に適合しなかった試験について**JIS G 0404**の**9.8**（再試験）によって再試験を行い、可否を決定することができる。

**18 表示**

検査に合格した鋼板及び鋼帯は、1結束ごとに次の項目を適当な方法で表示する。

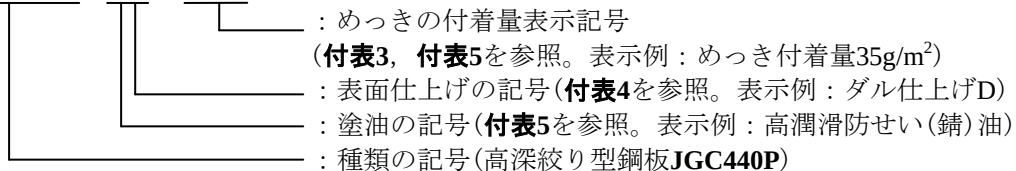
ただし、要求する項目については、個々の購入仕様書により協定する。

a) 種類の記号

- b) 塗油及び上層めっきの種類の記号
- c) 表面仕上げの種類の記号
- d) めっきの付着量表示記号
- e) 寸法
- f) 枚数又は質量
- g) 製造業者名又はその略語

**表示例** 高深絞り型溶融亜鉛めっき鋼帯（寸法、枚数、質量及び製造業者名又はその略号を除く）

**JGC440P – LD - 35/35**



なお、図面に記載する場合は上記の例では **JGC440P-35/35** だけでよい。  
 細かい仕様については、別途鋼板購入仕様書に記載する。

## 19 報告

製造業者は当社の要求する項目について、鋼板及び鋼帯の試験を行い、その試験成績書を提出しなければならない。この場合、報告はJIS G 0404の箇条13(報告)による。

## 20 疑義及び改正の申し立て

- a) この規格の解釈に疑義が生じた場合には、車両審査実験部材料開発第一課に問い合わせをすること
- b) この規格に改正を必要とする場合には、開発技術企画部技術情報グループにその内容と理由を申し立てるものとする。

## 21 環境負荷物質

使用制限及び報告義務のある物質は、ISC-A00-008Yによる。

## 22 引用規格

次に記載する規格及び社外規格は、この規格に引用されることによって、この規格の一部を構成する。これらの引用規格のうち、“いすゞ規格”は変更サフィックスで指定した版を適用する。ただし、変更サフィックスにYが付記されたものはその最新版を適用する。

なお、社外規格のうち発行年が付記してある規格は、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成する規格とし、その後の改正版及び追補には適用しない。発行年を付記していない社外規格は、その規格の最新版(追補を含む)を適用する。

|                 |                                                     |
|-----------------|-----------------------------------------------------|
| ISC-A00-008Y    | 部品への使用制限や報告義務のある物質                                  |
| ISC-C21-001Y    | 冷間圧延鋼板及び鋼帯                                          |
| ISC-C21-002Y    | 熱間圧延鋼板及び鋼帯                                          |
| JIS B 0601:2013 | 製品の幾何特性仕様 (GPS) — 表面性状：輪郭曲線方式 —<br>用語、定義及び表面性状パラメータ |
| JIS G 0202      | 鉄鋼用語 (試験)                                           |
| JIS G 0203      | 鉄鋼用語 (製品及び品質)                                       |
| JIS G 0320      | 鋼材の溶鋼分析方法                                           |
| JIS G 0404      | 鋼材の一般受渡し条件                                          |
| JIS G 0415      | 鋼及び鋼製品一検査文書                                         |
| JIS G 3135      | 自動車用加工性冷間圧延高張力鋼板及び鋼帯                                |
| JIS G 3302      | 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯                                       |
| JIS H 0401      | 溶融亜鉛めっき試験方法                                         |
| JIS Z 2241      | 金属材料引張試験方法                                          |
| JIS Z 8401      | 数値の丸め方                                              |
| JIS Z 2254      | 薄板金属材料の塑性ひずみ比試験方法                                   |
| JIS Z 2256      | 穴抜き試験方法                                             |

## 23 付則

- a) この規格は、2015年5月7日より施行する。
- b) この規格の施行により、次の規格を廃止する。  
**ISC-C21-010A**          自動車用溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯

---

### 【2015年5月1日改正時の要点】

改正・・・本規格の参考となる日本鉄鋼連盟規格が2014年8月に改正され、最近の品質的な向上を反映するため、高強度グレード材の機械的性質の規定の見直しや新記号の追加等が実施された。いすゞ自動車(株)はその内容を吟味し、問題ないことを確認した。今回はそれに合わせてISCを改正する。

### 【主な改正点】

- a) 追加鋼種  
JGC980YL, JGC1180YL
- b) 熱延原板の標準的に適用される厚さを1.6mm以上に改正。
- c) 種類を限定して標準表示厚さに1.1mm, 1.3mm及び1.5mmを追記。
- d) 引張強さの参考値を、軟鋼を除く冷延原板に追加。
- e) JGC590Yの規格値の狭幅化。
- f) 引用規格を最新版に変更。

付表1 種類の記号(熱延原板を用いた場合)

単位 mm

| 種類の記号                                         |         | 適用表示厚さ                     |
|-----------------------------------------------|---------|----------------------------|
| 軟鋼板                                           | JGH270C | 1.6 <sup>a)</sup> 以上 4.5以下 |
|                                               | JGH270D |                            |
|                                               | JGH270E | 1.6以上 4.5以下                |
| はん(汎)用型<br>鋼板                                 | JGH370W | 1.6 <sup>a)</sup> 以上 4.5以下 |
|                                               | JGH400W |                            |
|                                               | JGH440W |                            |
| 高穴抜け型鋼板                                       | JGH440A | 1.6以上 4.5以下                |
| 高降伏比型鋼板                                       | JGH440R |                            |
|                                               | JGH590R |                            |
| 注 <sup>a)</sup> 受渡当事者間の協定により、1.4mm以上に適用してもよい。 |         |                            |

付表2 種類の記号(冷延原板を用いた場合)

単位 mm

| 種類の記号     |           | 適用表示厚さ                    |
|-----------|-----------|---------------------------|
| 軟鋼板       | JGC270C   | 0.4以上 3.2以下               |
|           | JGC270D   |                           |
|           | JGC270E   |                           |
|           | JGC270F   |                           |
| 塗装付硬化型鋼板  | JGC260G   | 0.4以上 2.3以下               |
|           | JGC270H   |                           |
| はん(汎)用型鋼板 | JGC340H   | 0.4以上 3.2以下               |
|           | JGC340W   |                           |
|           | JGC390W   |                           |
| 高穴抜け型鋼板   | JGC440W   | 0.4以上 2.3以下               |
|           | JGC440A   |                           |
| 高降伏比型鋼板   | JGC590A   | 0.6以上 2.3以下               |
|           | JGC440R   |                           |
| 高深絞り型鋼板   | JGC590R   | 0.4以上 2.3以下               |
|           | JGC340P   |                           |
|           | JGC390P   |                           |
| 低降伏比型鋼板   | JGC440P   | 0.4以上 2.0以下               |
|           | JGC590Y   | 0.6以上 3.2以下 <sup>a)</sup> |
|           | JGC780Y   | 0.6以上 2.3以下               |
|           | JGC980Y   | 0.8以上 2.3以下               |
|           | JGC980YL  | 0.8以上 2.3以下               |
|           | JGC1180YL | 0.8以上 2.3以下               |

付表3 溶融めっき付着量表示記号及び片面の最小,  
最大付着量(片面3点法平均)単位 g/m<sup>2</sup> (片面)

| めっき付着量表示記号 | 片面3点平均付着量 |    |
|------------|-----------|----|
|            | 最小        | 最大 |
| 25         | 25        | 45 |
| 30         | 30        | 50 |
| 35         | 35        | 55 |
| 40         | 40        | 60 |
| 45         | 45        | 65 |
| 50         | 50        | 70 |
| 55         | 55        | 75 |

付表4 めっきの表面仕上の区分と記号

単位  $\mu\text{m}$ 

| 表面仕上区分 | 表面仕上記号 | 表面粗さ                               |
|--------|--------|------------------------------------|
| ダル仕上   | D      | [参考] $0.5 \leq \text{Ra} \leq 2.0$ |
|        | C      | $0.5 \leq \text{Ra} \leq 1.5$      |

**注** 1 表面粗さは、JIS B0601:2013による平均粗さ(Ra)で規定する。  
 2 表面仕上記号Dの表面粗さは規定せず、一般的に管理されている粗さ範囲を参考として示す。  
 3 表面仕上記号Cは、塗装後の外観性、光沢、写像性などの塗膜鮮映性を確保するために管理されるものに適用する。

付表5 塗油及び上層めっきの種類及び記号

|     |        | 記 号     |   |
|-----|--------|---------|---|
| 種 類 | 一般防せい油 |         | O |
|     | 特殊防せい油 | 高潤滑防せい油 | L |
|     |        | 固形潤滑剤   | K |
|     | 無 塗 油  |         | X |

**注** 1 一般防せい油とは、鋼板防せいの目的で使われる、通常の防せい油をいう。

2 高潤滑防せい油とは、プレス油兼用の防せい油をいい、その防せい油の種類は、受渡当事者間の協定による。

3 固形潤滑剤とはプレス時の摺動性向上のための塗布剤をいい、その潤滑材の種類は受渡当事者間の協定による。

付表6 熱延原板の鋼板及び鋼帯の化学成分

単位 %

| 種類の記号         | P       | S       |
|---------------|---------|---------|
| 軟鋼板           | JGH270C | 0.050以下 |
|               | JGH270D | 0.030以下 |
|               | JGH270E |         |
| はん(汎)用型<br>鋼板 | JGH370W | 0.050以下 |
|               | JGH400W |         |
|               | JGH440W |         |
| 高穴上げ型鋼板       | JGH440A | 0.050以下 |
| 高降伏比型鋼板       | JGH440R | 0.020以下 |
|               | JGH590R |         |

付表7 熱延原板の鋼板及び鋼帯の化学成分の区分及び記号

単位 %

| 化学成分の区分 | 記号 | C      |
|---------|----|--------|
| 低C指定    | C  | 0.01以上 |

付表8 冷延原板の鋼板及び鋼帯の化学成分の区分及び記号

単位 %

| 化学成分の区分 | 記号 | C      |
|---------|----|--------|
| 低C指定    | C  | 0.01以上 |
| 極低C指定   | U  | 0.01未満 |

付表9 引張強さ, 降伏点又は耐力及び伸び(熱延原板を用いた場合)

| 種類の記号                 |         | 引張強さ<br>MPa | 降伏点又は耐力 MPa    |                |                |                |                |                | 伸 び %          |                |                |                |                |                | 試験片                   | 穴拡張性  |                      |
|-----------------------|---------|-------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------------|-------|----------------------|
|                       |         |             | 表示厚さ mm        |                |                |                |                |                | 表示厚さ mm        |                |                |                |                |                |                       | 穴拡張率% | 試験片                  |
|                       |         |             | 1.4以上<br>1.6未満 | 1.6以上<br>2.0未満 | 2.0以上<br>2.5未満 | 2.5以上<br>3.2未満 | 3.2以上<br>4.0未満 | 4.0以上<br>4.5以下 | 1.4以上<br>1.6未満 | 1.6以上<br>2.0未満 | 2.0以上<br>2.5未満 | 2.5以上<br>3.2未満 | 3.2以上<br>4.0未満 | 4.0以上<br>4.5以下 |                       |       |                      |
| 軟鋼板                   | JGH270C | 270<br>以上   | 215以上<br>335以下 | 205以上<br>325以下 | 195以上<br>315以下 | 195以上<br>315以下 | 185以上<br>305以下 | 185以上<br>305以下 | 34以上<br>48以下   | 35以上<br>49以下   | 36以上<br>50以下   | 36以上<br>50以下   | 37以上<br>51以下   | 37以上<br>51以下   | JIS<br>5号<br>圧延<br>方向 | —     | —                    |
|                       | JGH270D |             | 205以上<br>315以下 | 195以上<br>305以下 | 185以上<br>295以下 | 185以上<br>295以下 | 175以上<br>285以下 | 175以上<br>285以下 | 36以上<br>50以下   | 37以上<br>51以下   | 38以上<br>52以下   | 38以上<br>52以下   | 39以上<br>53以下   | 39以上<br>53以下   |                       |       |                      |
|                       | JGH270E |             | —              | 175以上<br>275以下 | 165以上<br>265以下 | 165以上<br>265以下 | 155以上<br>255以下 | 155以上<br>255以下 | —              | 40以上<br>53以下   | 41以上<br>54以下   | 41以上<br>54以下   | 42以上<br>55以下   | 42以上<br>55以下   |                       |       |                      |
| はん<br>(汎)<br>用型<br>鋼板 | JGH370W | 370<br>以上   | 245以上<br>365以下 | 235以上<br>355以下 | 225以上<br>345以下 | 225以上<br>345以下 | 215以上<br>335以下 | 215以上<br>335以下 | 32以上<br>45以下   | 33以上<br>46以下   | 34以上<br>47以下   | 34以上<br>47以下   | 35以上<br>48以下   | 36以上<br>49以下   |                       | 70以上  | JIS Z<br>2256<br>による |
|                       | JGH400W | 400<br>以上   | 265以上<br>385以下 | 255以上<br>375以下 | 245以上<br>365以下 | 245以上<br>365以下 | 235以上<br>355以下 | 235以上<br>355以下 | 30以上<br>43以下   | 31以上<br>44以下   | 32以上<br>45以下   | 33以上<br>46以下   | 34以上<br>47以下   | 35以上<br>48以下   |                       |       |                      |
|                       | JGH440W | 440<br>以上   | 305以上<br>420以下 | 295以上<br>410以下 | 285以上<br>400以下 | 285以上<br>400以下 | 275以上<br>390以下 | 275以上<br>390以下 | 27以上<br>40以下   | 28以上<br>41以下   | 29以上<br>42以下   | 31以上<br>44以下   | 33以上<br>45以下   | 32以上<br>46以下   |                       |       |                      |
| 高穴拡張<br>型鋼板           | JGH440A | 440<br>以上   | 305以上<br>420以下 | 295以上<br>410以下 | 285以上<br>400以下 | 285以上<br>400以下 | 275以上<br>390以下 | 275以上<br>390以下 | 27以上<br>40以下   | 28以上<br>41以下   | 29以上<br>42以下   | 31以上<br>44以下   | 33以上<br>45以下   | 32以上<br>45以下   |                       |       |                      |
| 高降<br>伏比<br>型鋼<br>板   | JGH440R | 440<br>以上   | —              | 345以上<br>460以下 | 335以上<br>450以下 | 335以上<br>450以下 | 325以上<br>440以下 | 325以上<br>440以下 | —              | 25以上<br>38以下   | 26以上<br>39以下   | 26以上<br>39以下   | 27以上<br>40以下   | 27以上<br>40以下   | JIS 5号<br>圧延方向<br>に直角 |       |                      |
|                       | JGH590R | 590<br>以上   | —              | —              | 460以上<br>610以下 | 460以上<br>610以下 | 450以上<br>600以下 | 450以上<br>600以下 | —              | —              | 17以上<br>31以下   | 17以上<br>31以下   | 18以上<br>32以下   | 18以上<br>32以下   |                       |       |                      |

付表10 軟鋼板の引張強さ, 降伏点又は耐力, 伸び及び平均塑性ひずみ比(冷延原板を用いた場合)

| 種類の記号 |         | 引張強さ<br>MPa | 降伏点又は耐力 MPa    |                |                | 伸 び %                            |                |                |                |                |                |                |                |                                   |                |                |                |                |                |                |                | 試験片           | 平均塑性ひずみ比       |                 |
|-------|---------|-------------|----------------|----------------|----------------|----------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|-----------------|
|       |         |             | 表示厚さ mm        |                |                | 表示厚さ mm(表裏めっき付着量表示記号の合計が90以下に適用) |                |                |                |                |                |                |                | 表示厚さ mm(表裏めっき付着量表示記号の合計が90を超えに適用) |                |                |                |                |                |                |                |               | 表示厚さmm         |                 |
|       |         |             | 0.4以上<br>0.8未満 | 0.8以上<br>1.0未満 | 1.0以上<br>3.2以下 | 0.4以上<br>0.6未満                   | 0.6以上<br>0.8未満 | 0.8以上<br>1.0未満 | 1.0以上<br>1.2未満 | 1.2以上<br>1.6未満 | 1.6以上<br>2.0未満 | 2.0以上<br>2.5未満 | 2.5以上<br>3.2以下 | 0.4以上<br>0.6未満                    | 0.6以上<br>0.8未満 | 0.8以上<br>1.0未満 | 1.0以上<br>1.2未満 | 1.2以上<br>1.6未満 | 1.6以上<br>2.0未満 | 2.0以上<br>2.5未満 | 2.5以上<br>3.2以下 |               | 0.5以上<br>1.0以下 | 1.0を超え<br>1.6以下 |
| 軟鋼板   | JGC270C | 270以上       | 185以上<br>305以下 | 175以上<br>295以下 | 165以上<br>285以下 | 35以上<br>44以下                     | 36以上<br>45以下   | 37以上<br>46以下   | 38以上<br>47以下   | 39以上<br>48以下   | 40以上<br>51以下   | 41以上<br>53以下   | 42以上<br>55以下   | 34以上<br>43以下                      | 35以上<br>44以下   | 36以上<br>45以下   | 37以上<br>46以下   | 38以上<br>47以下   | 39以上<br>50以下   | 40以上<br>52以下   | 41以上<br>54以下   | JIS<br>5号圧延方向 | —              | —               |
|       | JGC270D |             | 135以上<br>225以下 | 125以上<br>215以下 | 115以上<br>205以下 | 40以上<br>49以下                     | 41以上<br>50以下   | 42以上<br>51以下   | 43以上<br>52以下   | 44以上<br>53以下   | 45以上<br>55以下   | 46以上<br>57以下   | 47以上<br>59以下   | 39以上<br>48以下                      | 40以上<br>49以下   | 41以上<br>50以下   | 42以上<br>51以下   | 43以上<br>52以下   | 44以上<br>54以下   | 45以上<br>56以下   | 46以上<br>58以下   |               | 1.2以上          | 1.1以上           |
|       | JGC270E |             | 130以上<br>205以下 | 120以上<br>195以下 | 110以上<br>185以下 | 42以上<br>50以下                     | 43以上<br>51以下   | 44以上<br>52以下   | 45以上<br>53以下   | 46以上<br>54以下   | 47以上<br>56以下   | 48以上<br>58以下   | 49以上<br>60以下   | 41以上<br>49以下                      | 42以上<br>50以下   | 43以上<br>51以下   | 44以上<br>52以下   | 45以上<br>53以下   | 46以上<br>55以下   | 47以上<br>57以下   | 48以上<br>59以下   |               | 1.4以上          | 1.3以上           |
|       | JGC270F |             | 120以上<br>185以下 | 110以上<br>175以下 | 100以上<br>165以下 | 44以上<br>52以下                     | 45以上<br>53以下   | 46以上<br>54以下   | 47以上<br>55以下   | 48以上<br>56以下   | 49以上<br>58以下   | 50以上<br>60以下   | —              | 43以上<br>51以下                      | 44以上<br>52以下   | 45以上<br>53以下   | 46以上<br>54以下   | 47以上<br>55以下   | 48以上<br>57以下   | 49以上<br>59以下   | —              |               | 1.5以上          | 1.4以上           |
|       | JGC260G | 260以上       | 110以上<br>185以下 | 100以上<br>175以下 | 90以上<br>165以下  | 45以上<br>53以下                     | 46以上<br>54以下   | 47以上<br>55以下   | 48以上<br>56以下   | 49以上<br>57以下   | 50以上<br>59以下   | 51以上<br>61以下   | —              | 44以上<br>52以下                      | 45以上<br>53以下   | 46以上<br>54以下   | 47以上<br>55以下   | 48以上<br>56以下   | 49以上<br>58以下   | 50以上<br>60以下   | —              |               | 1.6以上          | 1.5以上           |

付表11 引張強さ、降伏点又は耐力、伸び、塗装焼付硬化量及び平均塑性ひずみ比(冷延原板を用いた場合)

| 種類の記号                   |           | 引張強さ<br>MPa | 降伏点又は耐力 MPa    |                |                | 伸 び %          |                |                |                |                |                | 塗装焼付<br>硬化量<br>MPa | 試験片             | 穴抜け性 |   | 平均塑性ひずみ比       |                      |   |  |
|-------------------------|-----------|-------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|--------------------|-----------------|------|---|----------------|----------------------|---|--|
|                         |           |             | 表示厚さ mm        |                |                | 表示厚さ mm        |                |                |                |                |                |                    |                 | —    | — | 表示厚さ mm        |                      |   |  |
|                         |           |             | 0.4以上<br>0.8未満 | 0.8以上<br>1.0未満 | 1.0以上<br>3.2以下 | 0.4以上<br>0.6未満 | 0.6以上<br>0.8未満 | 0.8以上<br>1.0未満 | 1.0以上<br>1.2未満 | 1.2以上<br>1.6未満 | 1.6以上<br>3.2以下 |                    |                 |      |   | 0.5以上<br>1.0以下 | 1.0を超え<br>1.6以下      |   |  |
| 塗 装 焼<br>付 硬 化<br>型 鋼 板 | JGC270H   | 270以上       | 135以上<br>225以下 | 125以上<br>215以下 | 115以上<br>205以下 | 40以上<br>50以下   | 41以上<br>51以下   | 42以上<br>52以下   | 43以上<br>53以下   | 44以上<br>54以下   | 45以上           | 30以上               | J IS 5号<br>圧延方向 | —    | — | 1.3以上          | 1.2以上                |   |  |
|                         | JGC340H   | 340以上       | 195以上<br>295以下 | 185以上<br>285以下 | 175以上<br>275以下 | 33以上<br>43以下   | 34以上<br>44以下   | 35以上<br>45以下   | 36以上<br>46以下   | 37以上<br>47以下   | 38以上           |                    |                 |      |   | 1.1以上          | 1.0以上                |   |  |
| は ん<br>(汎)用<br>型 鋼 板    | JGC340W   | 340以上       | 215以上<br>315以下 | 205以上<br>305以下 | 195以上<br>295以下 | 32以上<br>42以下   | 33以上<br>43以下   | 34以上<br>44以下   | 35以上<br>45以下   | 36以上<br>46以下   | 37以上           | —                  | JIS5号圧延方向に直角    | —    | — | —              |                      |   |  |
|                         | JGC390W   | 390以上       | 255以上<br>365以下 | 245以上<br>355以下 | 235以上<br>345以下 | 28以上<br>39以下   | 29以上<br>40以下   | 30以上<br>41以下   | 31以上<br>42以下   | 32以上<br>43以下   | 33以上           |                    |                 |      |   |                |                      |   |  |
|                         | JGC440W   | 440以上       | 295以上<br>400以下 | 285以上<br>390以下 | 275以上<br>380以下 | 25以上<br>37以下   | 26以上<br>38以下   | 27以上<br>39以下   | 28以上<br>40以下   | 29以上<br>41以下   | 30以上           |                    |                 |      |   |                |                      |   |  |
| 高 穴 抜<br>げ 型 鋼<br>板     | JGC440A   | 440以上       | 295以上<br>400以下 | 285以上<br>390以下 | 275以上<br>380以下 | 25以上<br>37以下   | 26以上<br>38以下   | 27以上<br>39以下   | 28以上<br>40以下   | 29以上<br>41以下   | 30以上           |                    |                 |      |   | 60以上           | JIS Z<br>2256<br>による | — |  |
|                         | JGC590A   | 590以上       | 370以上<br>590以下 | 360以上<br>580以下 | 350以上<br>570以下 | —              | 14以上<br>29以下   | 15以上<br>30以下   | 16以上<br>31以下   | 17以上<br>32以下   | 17以上           |                    |                 |      |   | 45以上           |                      |   |  |
| 高 降 伏<br>比 型 鋼<br>板     | JGC440R   | 440以上       | 365以上<br>470以下 | 355以上<br>460以下 | 345以上<br>450以下 | 22以上<br>34以下   | 23以上<br>35以下   | 24以上<br>36以下   | 25以上<br>37以下   | 26以上<br>38以下   | 27以上           |                    |                 |      |   | —              |                      |   |  |
|                         | JGC590R   | 590以上       | 440以上<br>590以下 | 430以上<br>580以下 | 420以上<br>570以下 | —              | 14以上<br>29以下   | 15以上<br>30以下   | 16以上<br>31以下   | 17以上<br>32以下   | 17以上           |                    |                 |      |   |                |                      |   |  |
| 高 深 絞<br>り 型 鋼<br>板     | JGC340P   | 340以上       | 175以上<br>265以下 | 165以上<br>255以下 | 155以上<br>245以下 | 34以上<br>44以下   | 35以上<br>45以下   | 36以上<br>46以下   | 37以上<br>47以下   | 38以上<br>48以下   | 39以上           |                    |                 |      |   | 1.3以上          | 1.2以上                |   |  |
|                         | JGC390P   | 390以上       | 215以上<br>315以下 | 205以上<br>305以下 | 195以上<br>295以下 | 30以上<br>41以下   | 31以上<br>42以下   | 32以上<br>43以下   | 33以上<br>44以下   | 34以上<br>45以下   | 35以上           |                    |                 |      |   | 1.3以上          | 1.2以上                |   |  |
|                         | JGC440P   | 440以上       | 255以上<br>365以下 | 245以上<br>355以下 | 235以上<br>345以下 | 26以上<br>37以下   | 27以上<br>38以下   | 28以上<br>39以下   | 29以上<br>40以下   | 30以上<br>41以下   | 31以上           |                    |                 |      |   | 1.2以上          | 1.1以上                |   |  |
| 低 降 伏<br>比 型 鋼<br>板     | JGC590Y   | 590以上       | 325以上<br>470以下 | 315以上<br>460以下 | 305以上<br>450以下 | —              | 16以上<br>31以下   | 17以上<br>32以下   | 18以上<br>33以下   | 19以上<br>34以下   | 20以上           |                    |                 |      |   | —              |                      |   |  |
|                         | JGC780Y   | 780以上       | 420以上<br>645以下 | 410以上<br>635以下 | 400以上<br>625以下 | —              | 11以上<br>24以下   | 12以上<br>25以下   | 13以上<br>26以下   | 14以上<br>27以下   | 15以上           |                    |                 |      |   |                |                      |   |  |
|                         | JGC980Y   | 980以上       | —              | 590以上<br>930以下 | 580以上<br>920以下 | —              | —              | 8以上<br>19以下    | 9以上<br>20以下    | 10以上<br>21以下   | 11以上           |                    |                 |      |   |                |                      |   |  |
|                         | JGC980YL  | 980以上       | —              | 590以上<br>750以下 | 580以上<br>740以下 | —              | —              | 9以上<br>19以下    | 10以上<br>20以下   | 11以上<br>21以下   | 12以上           |                    |                 |      |   |                |                      |   |  |
|                         | JGC1180YL | 1180以上      | —              | 750以上<br>990以下 | 740以上<br>980以下 | —              | —              | 5以上<br>15以下    | 6以上<br>17以下    | 7以上<br>17以下    | 7以上            |                    |                 |      |   |                |                      |   |  |

付表12 時効特性(冷延原板を用いた場合)

| 種類の記号             |           | 時効特性 |
|-------------------|-----------|------|
| 軟鋼板               | JGC270C   | —    |
|                   | JGC270D   | 遅効性  |
|                   | JGC270E   | 非時効  |
|                   | JGC270F   |      |
|                   | JGC260G   |      |
| 塗 装 焼 付 硬 化 型 鋼 板 | JGC270H   | 遅効性  |
|                   | JGC340H   |      |
| は ん ( 汎 ) 用 型 鋼 板 | JGC340W   | —    |
|                   | JGC390W   |      |
|                   | JGC440W   |      |
| 高 穴 拡 げ 型 鋼 板     | JGC440A   |      |
|                   | JGC590A   |      |
| 高 降 伏 比 型 鋼 板     | JGC440R   | —    |
|                   | JGC590R   |      |
| 高 深 絞 り 型 鋼 板     | JGC340P   | 非時効  |
|                   | JGC390P   |      |
|                   | JGC440P   |      |
| 低 降 伏 比 型 鋼 板     | JGC590Y   | —    |
|                   | JGC780Y   |      |
|                   | JGC980Y   |      |
|                   | JGC980YL  |      |
|                   | JGC1180YL |      |

付表13 標準厚さ

単位 mm

|                                                                  |       |      |     |       |     |       |
|------------------------------------------------------------------|-------|------|-----|-------|-----|-------|
| 0.4                                                              | 0.5   | 0.55 | 0.6 | 0.65  | 0.7 | 0.75  |
| 0.8                                                              | 0.85  | 0.9  | 1.0 | (1.1) | 1.2 | (1.3) |
| 1.4                                                              | (1.5) | 1.6  | 1.8 | 2.0   | 2.3 | 2.5   |
| 2.6                                                              | 2.8   | 2.9  | 3.2 | 3.6   | 4.0 | 4.5   |
| 括弧を付した数値は、JGC590A, JGC590R, JGC590Y, JGC980Y<br>及びJGC980YLに適用する。 |       |      |     |       |     |       |

付表14 相当めっき厚さ

単位 mm

| 表示付着量       | 25    | 30    | 35    | 40    | 45    | 50    | 55    |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 相当めっき厚さ(片面) | 0.005 | 0.006 | 0.006 | 0.007 | 0.008 | 0.009 | 0.009 |

付表15 厚さ許容差A(熱延原板を用いた場合)

単位 mm

|        | 表示幅    |        | 1,200未満 | 1,200以上<br>1,500未満 | 1,500以上<br>1,800未満 | 1,800以上 |
|--------|--------|--------|---------|--------------------|--------------------|---------|
|        | 表示厚さ   |        |         |                    |                    |         |
| 440 以下 | 1.40以上 | 1.60未満 | ±0.145  | ±0.155             | ±0.165             | —       |
|        | 1.60以上 | 2.00未満 | ±0.165  | ±0.175             | ±0.185             | ±0.215  |
|        | 2.00以上 | 2.50未満 | ±0.175  | ±0.195             | ±0.215             | ±0.255  |
|        | 2.50以上 | 3.15未満 | ±0.195  | ±0.215             | ±0.245             | ±0.265  |
|        | 3.15以上 | 4.00未満 | ±0.215  | ±0.235             | ±0.265             | ±0.275  |
|        | 4.00以上 | 4.50以下 | ±0.246  | ±0.265             | ±0.285             | ±0.295  |
| 440 超  | 1.60以上 | 2.00未満 | ±0.165  | ±0.195             | ±0.205             | —       |
|        | 2.00以上 | 2.50未満 | ±0.185  | ±0.225             | ±0.235             | —       |
|        | 2.50以上 | 3.15未満 | ±0.205  | ±0.245             | ±0.265             | —       |
|        | 3.15以上 | 4.00未満 | ±0.235  | ±0.265             | ±0.285             | ±0.305  |
|        | 4.00以上 | 4.50以下 | ±0.265  | ±0.295             | ±0.315             | ±0.325  |

**注記** 鋼板及び鋼帯の厚さの測定箇所は、縁から25mm以上内側の任意の点とする。

付表16 厚さ許容差B(熱延原板を用いた場合)

単位 mm

|        | 表示幅<br>表示厚さ   | 1,200未満 | 1,200以上<br>1,500未満 | 1,500以上<br>1,800未満 | 1,800以上 |
|--------|---------------|---------|--------------------|--------------------|---------|
|        |               |         |                    |                    |         |
| 440 以下 | 1.40以上 1.60未満 | ±0.125  | ±0.135             | ±0.145             | —       |
|        | 1.60以上 2.00未満 | ±0.145  | ±0.155             | ±0.155             | ±0.185  |
|        | 2.00以上 2.50未満 | ±0.155  | ±0.165             | ±0.185             | ±0.215  |
|        | 2.50以上 3.15未満 | ±0.165  | ±0.185             | ±0.205             | ±0.225  |
|        | 3.15以上 4.00未満 | ±0.185  | ±0.205             | ±0.225             | ±0.235  |
|        | 4.00以上 4.50未満 | ±0.205  | ±0.225             | ±0.245             | ±0.255  |
| 440 超  | 1.60以上 2.00未満 | ±0.145  | ±0.165             | ±0.175             | —       |
|        | 2.00以上 2.50未満 | ±0.155  | ±0.195             | ±0.205             | —       |
|        | 2.50以上 3.15未満 | ±0.175  | ±0.205             | ±0.225             | —       |
|        | 3.15以上 4.00未満 | ±0.205  | ±0.225             | ±0.245             | ±0.265  |
|        | 4.00以上 4.50以下 | ±0.225  | ±0.255             | ±0.265             | ±0.275  |

**注記** 鋼板及び鋼帯の厚さの測定箇所は、縁から25mm以上内側の任意の点とする。

付表17 厚さ許容差C(熱延原板を用いた場合)

単位 mm

|        | 表示幅<br>表示厚さ    | 1,200未満 | 1,200以上<br>1,500未満 | 1,500以上<br>1,800未満 | 1,800以上 |
|--------|----------------|---------|--------------------|--------------------|---------|
|        |                |         |                    |                    |         |
| 440 以下 | 1.40以上 1.60未満  | ±0.105  | ±0.115             | ±0.115             | —       |
|        | 1.60以上 2.00未満  | ±0.115  | ±0.125             | ±0.135             | ±0.155  |
|        | 2.00以上 2.50未満  | ±0.125  | ±0.135             | ±0.155             | ±0.185  |
|        | 2.50以上 3.15未満  | ±0.135  | ±0.155             | ±0.175             | ±0.185  |
|        | 3.15以上 4.00未満  | ±0.155  | ±0.165             | ±0.185             | ±0.195  |
|        | 4.00以上 4.50以下  | ±0.175  | ±0.185             | ±0.205             | ±0.205  |
| 440 超  | 1.60以上 12.00以下 | —       |                    |                    |         |

**注記** 鋼板及び鋼帯の厚さの測定箇所は、縁から25mm以上内側の任意の点とする。

付表18 厚さ許容差A(冷延原板を用いた場合)

単位 mm

| 引張強さの規格下限値による区分MPa | 表示厚さ             | 幅     |                 |                  |                  |        |
|--------------------|------------------|-------|-----------------|------------------|------------------|--------|
|                    |                  | 630未満 | 630以上<br>1000未満 | 1000以上<br>1250未満 | 1250以上<br>1600未満 | 1600以上 |
| 270以下              | 0.30以上<br>0.40未満 | ±0.04 | ±0.04           | ±0.04            | —                | —      |
|                    | 0.40以上<br>0.60未満 | ±0.05 | ±0.05           | ±0.05            | ±0.06            | ±0.07  |
|                    | 0.60以上<br>0.80未満 | ±0.06 | ±0.06           | ±0.06            | ±0.06            | ±0.07  |
|                    | 0.80以上<br>1.00未満 | ±0.06 | ±0.06           | ±0.07            | ±0.08            | ±0.09  |
|                    | 1.00以上<br>1.25未満 | ±0.07 | ±0.07           | ±0.08            | ±0.09            | ±0.11  |
|                    | 1.25以上<br>1.60未満 | ±0.08 | ±0.09           | ±0.10            | ±0.11            | ±0.13  |
|                    | 1.60以上<br>2.00未満 | ±0.10 | ±0.11           | ±0.12            | ±0.13            | ±0.15  |
|                    | 2.00以上<br>2.50未満 | ±0.12 | ±0.13           | ±0.14            | ±0.15            | ±0.17  |
|                    | 2.50以上<br>3.20以下 | ±0.14 | ±0.15           | ±0.16            | ±0.17            | ±0.20  |
| 270を超え780<br>未満    | 0.40以上<br>0.60未満 | ±0.05 | ±0.05           | ±0.05            | ±0.07            | ±0.08  |
|                    | 0.60以上<br>0.80未満 | ±0.06 | ±0.06           | ±0.06            | ±0.07            | ±0.08  |
|                    | 0.80以上<br>1.00未満 | ±0.07 | ±0.07           | ±0.08            | ±0.09            | ±0.10  |
|                    | 1.00以上<br>1.25未満 | ±0.08 | ±0.08           | ±0.09            | ±0.10            | ±0.12  |
|                    | 1.25以上<br>1.60未満 | ±0.09 | ±0.10           | ±0.11            | ±0.12            | ±0.14  |
|                    | 1.60以上<br>2.00未満 | ±0.10 | ±0.11           | ±0.12            | ±0.14            | ±0.16  |
|                    | 2.00以上<br>2.50未満 | ±0.12 | ±0.13           | ±0.14            | ±0.16            | ±0.18  |
|                    | 2.50以上<br>3.20以下 | ±0.14 | ±0.15           | ±0.16            | ±0.18            | ±0.21  |
| 780以上              | 0.60以上<br>0.80未満 | ±0.08 |                 |                  | ±0.09            | —      |
|                    | 0.80以上<br>1.00未満 | ±0.09 |                 |                  | ±0.10            | —      |
|                    | 1.00以上<br>1.25未満 | ±0.11 |                 |                  | ±0.12            | —      |
|                    | 1.25以上<br>1.60未満 | ±0.12 |                 |                  | ±0.14            | —      |
|                    | 1.60以上<br>2.00未満 | ±0.14 |                 |                  | ±0.16            | —      |
|                    | 2.00以上<br>2.30未満 | ±0.16 |                 |                  | ±0.18            | —      |

**注記** 鋼板及び鋼帯の厚さの測定箇所は、縁から25mm以上内側の任意の点とする。